
過去の公開研究会

「NGOを学ぶ」講演会のお知らせ

日時:

4月21日(土)

5月20日(日)

6月16日(土)

13:00～15:00

講演者:

特定非営利活動法人

日本国際ボランティアセンター

特別顧問 星野 昌子 氏

テーマ:

「NGOを立ち上げる」

—25年を経たいま、NGOは第三の就職先になれるのか—

場所:

キャンパスイノベーションセンター(5F 501)

東京都港区芝浦3-3-6

JR山手線・京浜東北線 田町駅 東口下車徒歩1分

主催:

敬愛大学ボランティアセンター、国際学会

協賛:

千葉大学

国際学会公開研究会

「国連の課題と企業活動」

報告者:

野村彰男氏

(早稲田大学客員教授・元国連広報センター所長)

時間:

2007年5月28日(月)

13:10～14:40

場所:

6001教室

国連グローバル・コンパクトは、企業の社会的責任(CSR)を国連、NGO、CSO(市民社会組織)、学術団体、地方自治体などとともに考え、変えていく新しい試みです。国連グローバル・コンパクトによって、企業のみならず地球社会が新しい世界へと動き出しています。

一般公開しております。入場無料です。

お問い合わせは以下にお願いします。

問合わせ先:

〒285-8567 千葉県佐倉市山王1-9

敬愛大学国際学部 tel. 043-486-6210 (代)

敬愛大学国際学部公開記念講演会

講師:

林 晃史 本学教授「アフリカ研究と私」

日時:

2006年12月5日(火)3時から5時まで

場所:
国際学部5001教室
一般公開しております。入場無料です。
お問い合わせは以下にお願いします。

問い合わせ先:
〒285-8567 千葉県佐倉市山王1-9
敬愛大学国際学部
tel.043-486-6210(代)

国際学部10周年記念講演会(第2回)

タイトル「世界の子供たちに教育を!」

日程:
10月24日(火)15:00~17:00

場所:
敬愛大学国際学部図書館視聴覚室
21世紀の地球は人口大爆発の時代を迎えました。地球規模で考えると、教育の行き渡らない子供たちがたくさんいる状況が深刻化しています。世界の非識字者の数は約7億9000万人(2004年10月現在ユネスコ推計)で、世界の人口の12パーセント強が、非識字者ということになります。世界の人々の貧富の格差も、このような教育の普及率に関係があるといわれています。世界の未来の子どもたちに、学ぶことの楽しさを知らせるために、私たちがしなければならないことはたくさんあります。

(1)黒田一雄氏 早稲田大学教授 国際教育開発論専攻
日本では希少な国際教育協力学の専門家です。

(2)平林国彦氏(UNICEF東京事務所)
UNICEFの職員として各地を回られた経験をお持ちです。

(3)伊藤解子氏(社)シャンティ国際ボランティア会(SVA)
実際に現場で教育協力をなされていていらっしゃる実働家です。

(4)司会:本学 坂東信司(国際学部教授)

第2回 国際学会公開研究会

日時:
2006年6月23日(金)夕方4時30分から

場所:
10号棟7階7001教室

テーマ:
国際協力NGOシャブラニールについて

講師:大橋正明代表
入場:無料(どなたでも参加可能です。)

バングラディッシュは、世界で最も経済的に貧しいといわれている国のひとつですが、心はとっても豊かな人がたくさんいる国です。大橋先生は、バングラディッシュを助けるためにシャブラニールというNGOをつくって、支援のための活動を続けています。

敬愛大学国際学部10周年記念講演会

日時:2006年7月13日(木)午前11時50分~午後2時40分

第一部:午前11時50分~午後1時10分
映画『日本国憲法』(ジャン・ユンカーマン監督)
視聴覚教室にて(図書館棟2階)

第二部:午後1時20分~午後2時40分
講演「ダグラス・ラミス、日本国憲法を語る」
205教室にて

ミリオンセラー『世界がもし100人の村だったら』(マガジン・ハウス)の共著者ダグラス・ラミス氏が佐倉にやってきます。『ラディカル・デモ

クラシー』(岩波書店)の著者であり、『やさしく読める日本国憲法』(マガジン・ハウス)の監修者である国際的政治学者が、私たちの憲法について語ります。

講演者プロフィール: 1936年サンフランシスコ生まれ。1960年米国海兵隊として沖縄に駐在。翌年除隊し、以後大半を日本で暮らす政治学者。元津田塾大学教授。現在沖縄在住。

ピースボート公開講演会のお知らせ
(ボランティア活動(山本先生の授業)・ボランティアセンター・国際学会共催)

日時:

5月12日(金) 4:30~6:00

場所:

視聴覚室

(敬愛大学国際学部図書館棟 2階)

講演者:

榎淵共同代表

入場:

無料(どなたでも参加可能です。)

ピースボートって??

ピースボートは、船に乗って世界一周の旅をするものです。

紛争予防や、途上国の支援など、世界的に活躍している有名なNGOです。

世界一周も、普通の観光地とは違って、皆で世界をどのように助けようか考えながら回る旅です。ボランティア団体のさきがけです。

問い合わせ先:

〒285-8567 千葉県佐倉市山王1-9

敬愛大学国際学部

国際学会・ボランティアセンター

Tel.043-486-6210(代)

パキスタン北部地震被災地復興支援

パキスタン北部地震被災地復興支援のために古着、毛布を集めています。

ボランティアセンター・国際学会共催

地震の被災者の皆さんは今年、とても寒い冬をむかえていらっしゃると思います。

古着で、少しでも暖かい冬を過ごしてもらいましょう。

回収場所:

10号棟1階国際交流センター掲示板前のダンボール

回収期間:

2006年1月23日(月)~1月28日(土) (期間限定)

古着は洗濯してあり、シミ、破れ、傷みのないものをお願いします。

学外からの古着送付も受け付けております。

その際、送料は自己負担でお願いいたします。

送付先:

〒285-8567 千葉県佐倉市山王1-9

敬愛大学国際学部 ボランティアセンターTel.043-486-6210(代)

スマトラ沖地震復興支援チャリティーコンサート

日時: 12月2日(金) 15:00~17:00

場所: 敬愛大学 国際学部(佐倉キャンパス) 2号棟 205教室

JR総武本線、成田線「物井駅」下車徒歩7分

主催: 敬愛大学 国際学部

スマトラ沖地震復興支援チャリティーコンサート実行委員会

内容:

●佐伯奈津子氏による講演

(上智大学外国語学部非常勤講師。インドネシア民主化支援ネットワーク事務局長)

「インドネシアの地震・津波被害の実態と現状」

●ガムラン演奏

(神田外語大学ガムラン愛好会「ムルデカ」協力)

日本におけるガムラン研究・奏者の第一人者である皆川厚一・神田外語大学講師の指導で活動を続けている、ガムラン愛好会「ムルデカ」のライブ演奏。

●バリダンス

(インドネシア大使館 協力)

●アングロン演奏

(千葉インドネシアソサエティ、千葉大学 協力)

・インドネシアに関する書籍、アチエの民芸品の販売もあります！

・予約不要・入場無料(チャリティー募金にご協力お願いします！)

お問い合わせ・・・敬愛大学国際学部(佐倉キャンパス) Tel. 043-486-6210

スマトラ沖地震復興支援チャリティーコンサート実行委員会

開催期間	テーマ	概要
2005/11/1	「留学生について考える」	高澤美子(本学顧問・元本学教授)
2005/10/25	「鏡に映った西鶴」	畑中千晶(本学専任講師)
	「東アジアの国際金融の諸課題」	織井啓介(本学助教授)
2005年9月～11月	敬愛大学国際学部・佐倉市共催講座	[佐倉市民として国際社会を考える]
2005/9/24	「国際政治学とは何か」	細谷雄一 (本学非常勤講師・慶應義塾大学専任講師)
2005/10/8	「国際安全保障と日本」	宮本武夫(本学教授)
2005/10/15	「グローバル化時代の国際経済の諸課題」	星織井啓介(本学助教授)
2005/10/29	「NGOと日本の未来」	星野昌子 (元本学教授・日本国際ボランティアセンター特別顧問)
2005/11/5	「国際社会と国連」	庄司真理子(本学教授)
2004/11/30	中国と私の半世紀	近藤龍夫 (敬愛大学国際学部教授・元朝日新聞北京支局長)
	ロシア・東欧と国際金融	大島 梓 (敬愛大学国際学部教授・元東京銀行ロンドン支店参事役)
2003/6/8	イラク戦争と国際新秩序	イラク戦争とはいったい何だったのか？ 問題山積の戦後復興や米欧間に生じた溝は？ 国連の役割や日本の対応は？ 各分野の第一人者および新進気鋭の方々を招きしてイラク戦争と今後の国際情勢、日本のあり方を多角的に分析・検証していただきます。
2003/11/4	農作物流通と国際協力	
2002/7/26	子どもの心に寄り添う	チャイルドライン千葉子ども電話・NPO
	ホットライン	子ども劇場千葉県センターの活動
2002/11/10	「音楽とNPO」	WORLD BEAT すべてはここから始まる